

平成26年度上期(平成26年4月～平成26年9月)

渡島管内観光入込客数調査

渡島総合振興局 産業振興部 商工労働観光課

「観光入込客数調査」について

道における観光入込客数調査は、「観光入込客統計に関する共通基準」(H21年12月、観光庁)を踏まえ、平成22年2月に制定した「北海道観光入込客数調査要領」(H9年1月制定に準ずる)に基づき実施しています。

<調査対象市町村>

本調査は、全道の市町村を対象に調査しています。

<実人数>

1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地点を訪れても1人と算出します。

1人の観光客が1回の旅行で宿泊施設に2泊以上滞在しても1人と算出します。

<総数>

市町村の実人数の単純合計です。(実人数に対して、延べ人数となっています。)

1 概況

- (1) 平成26年度上期(4月～9月、以下同様)の渡島管内観光入込客数の総数は、約693万6千人で、平成25年度上期に比べ約1万6千人の減少、対前年同期比99.8%となっています。

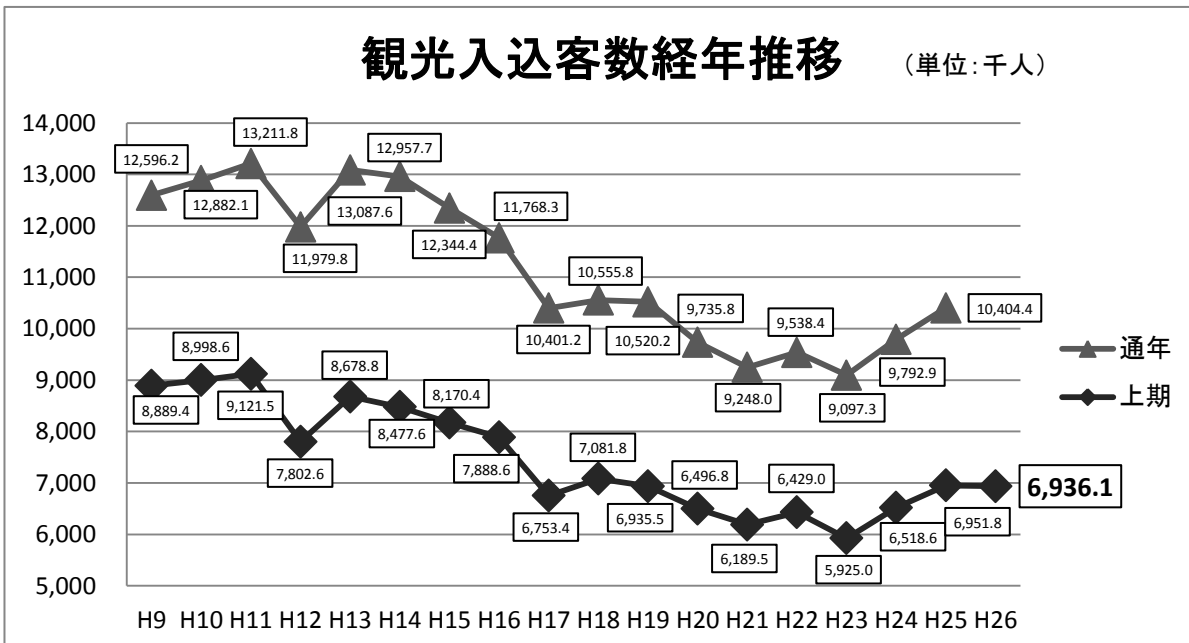
(単位:千人)

平成26年度上期	平成25年度上期	増減	対前年同期比
6,936.1	6,951.8	▲ 15.7	99.8%

- (2) 主な要因としては、昨年、函館市で開催されたGLAYコンサートや函館競馬場の長期開催など、大型イベントの反動減があったにもかかわらず、桜の開花状況や各地域で開催されたイベントが好天に恵まれたため、ほぼ前年並みの入り込みとなっています。

観光入込客数経年推移

(単位:千人)



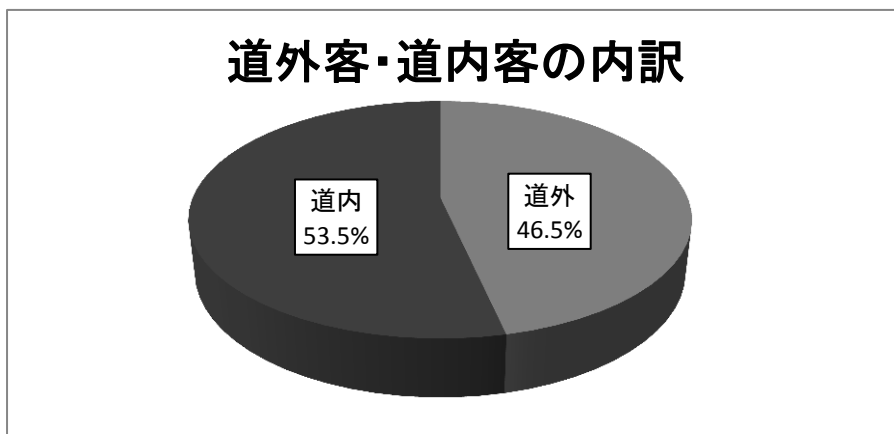
2 道外客・道内客の状況

道外・道内観光客別では、道外観光客が約8万5千人の減少、道内観光客は約7万人の増加となりました。

また道外・道内観光客の割合は、前年同期から大きな変動はありませんでした。

(単位:千人)

	平成26年度上期	平成25年度上期	増減	対前年同期比
道外客	3,222.3	3,307.7	▲ 85.4	97.4%
道内客	3,713.8	3,644.1	69.7	101.9%
各年度上期計	6,936.1	6,951.8		



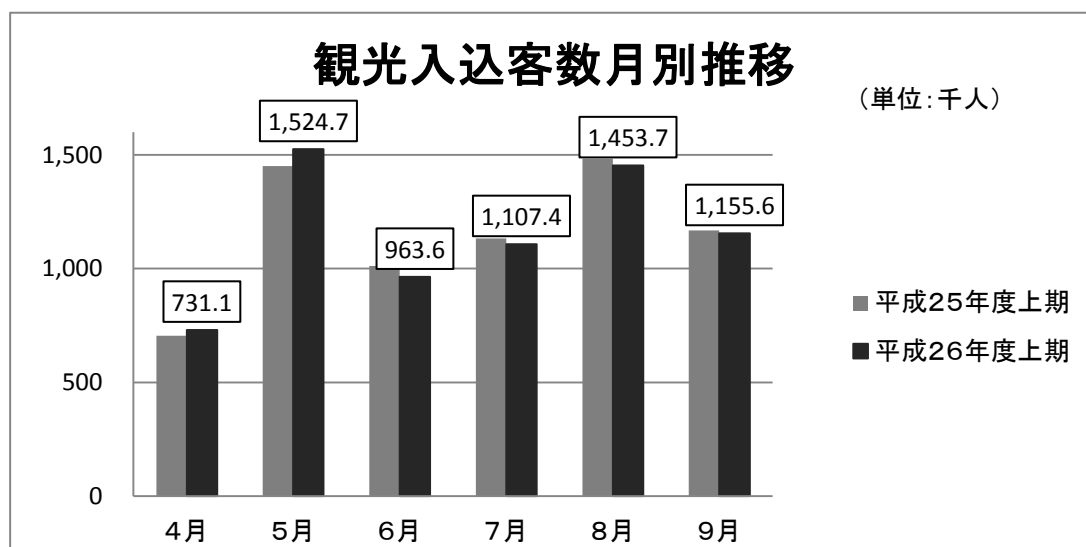
3 月別の推移

4・5月において、前年同期より観光入込客数が増加しています。

桜の開花状況がゴールデンウィークに合致したことや、JR江差線廃線による入り込みが好調だったことが影響していると考えられます。

(単位:千人)

	平成26年度上期	平成25年度上期	対前年同期比
4月	731.1	705.8	103.6%
5月	1,524.7	1,450.6	105.1%
6月	963.6	1,012.6	95.2%
7月	1,107.4	1,132.2	97.8%
8月	1,453.7	1,483.1	98.0%
9月	1,155.6	1,167.5	99.0%



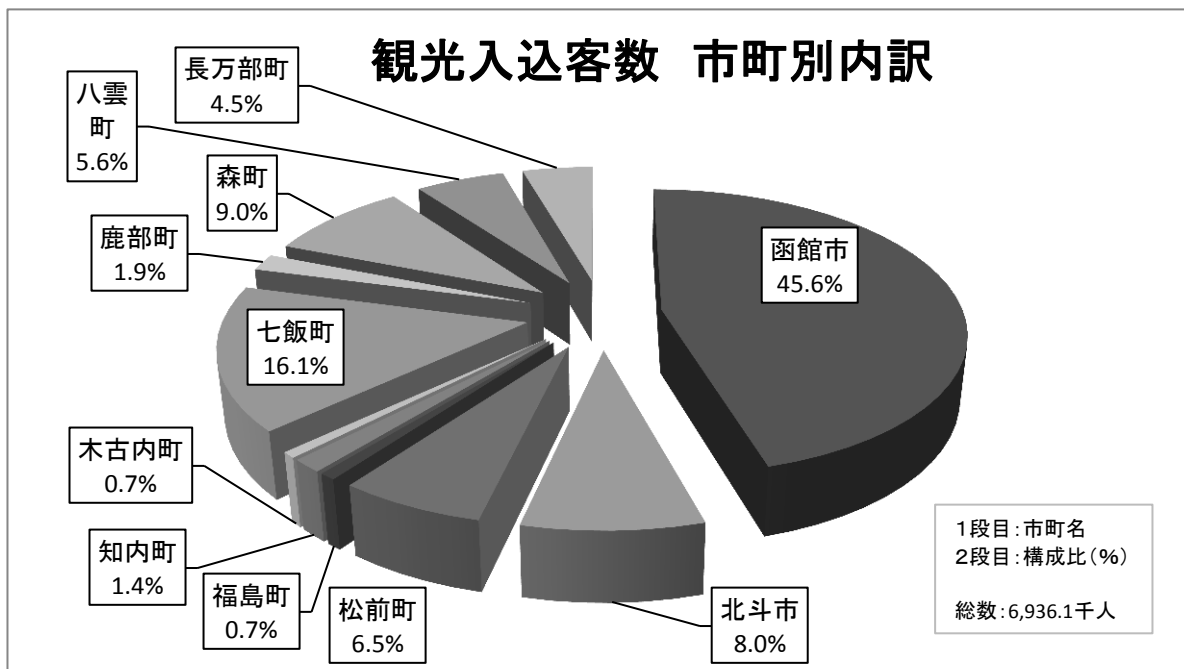
4 市町別の状況

函館市・七飯町など7市町が前年度に比べ減少しましたが、北斗市、森町など4市町では増加しました。

特に、森町は約13万人、北斗市は約9万人の増加。対前年同期比では木古内町128.1%、森町126.5%の増加となりました。

(単位:千人)

	平成26年度上期	平成25年度上期	増減人数	対前年同期比
函館市	3,162.3	3,252.2	▲ 89.9	97.2%
北斗市	558.0	468.5	89.5	119.1%
松前町	453.3	461.4	▲ 8.1	98.2%
福島町	52.7	56.1	▲ 3.4	93.9%
知内町	99.9	111.3	▲ 11.4	89.8%
木古内町	46.5	36.3	10.2	128.1%
七飯町	1,113.8	1,197.7	▲ 83.9	93.0%
鹿部町	130.7	187.5	▲ 56.8	69.7%
森町	621.0	490.9	130.1	126.5%
八雲町	388.7	377.1	11.6	103.1%
長万部町	309.2	312.8	▲ 3.6	98.8%
各年度上期計	6,936.1	6,951.8	▲ 15.7	99.8%



平成26年度上期 渡島管内各市町観光客入込状況

(単位:[上段]千人 [下段]%)

市町名	入込客数	内訳				主な増減要因等
		道外客	道内客	日帰客	宿泊客	
函館市	3,162.3	1,996.7	1,165.6	1,236.9	1,925.4	クルーズ船寄港の増加や国際定期便の利用増加があったものの、昨年度の函館競馬場の長期開催やGLAYライブといった好調要因はみられず、前年同期と比べて2.8%の減少となった。
	97.2	96.8	97.9	97.8	96.9	
北斗市	558.0	23.2	534.8	542.0	16.0	北斗桜回廊事業期間延長、また期間中の好天、開花状況が良かったことによる増加。
	119.1	115.4	119.3	120.0	95.8	
松前町	453.3	95.1	358.2	410.9	42.4	松前藩屋敷の利用者が前年に比べやや少なかった。
	98.2	98.2	98.2	98.1	100.0	
福島町	52.7	4.8	47.9	51.1	1.6	ゴールデンウィーク期間中の横綱記念館・青函トンネル記念館の入込数の減(前年度3割減)と7月・8月の天候不良等による海峡横綱ビーチの入込数の減(前年度2割減)が要因と考えられる。
	93.9	87.3	94.7	93.9	94.1	
知内町	99.9	40.7	59.2	90.5	9.4	桜の開花時期が道内で同じ箇所があったことにより、花見客が分散し、減少。またJR知内駅が3月に廃止になったことにより、隣接する道の駅の見学者数が減少。
	89.8	89.5	90.0	89.8	89.5	
木古内町	46.5	2.9	43.6	44.1	2.4	JR江差線廃線に伴う観光客が増加したとともに、駅前にアンテナショップを設置したことにより木古内駅で降車する人が増え、観光客増加に繋がったと思われる。
	128.1	93.5	131.3	125.3	218.2	

※下段は対前年同期比

(単位:[上段]千人 [下段]%)

市町名	入込客数	内訳				主な増減要因等
		道外客	道内客	日帰客	宿泊客	
七飯町	1,113.8	771.8	342.0	1,054.0	59.8	天候不良や、増税・バス不足により、観光入込客数は減少したが、豪華客船入港による欧米の観光客の増加や、客船事故以降減少していた韓国の観光客が回復したほか、台湾からの観光客が変わらず順調だった。
	93.0	94.8	89.2	92.9	95.2	
鹿部町	130.7	7.5	123.2	120.7	10.0	みなみ北海道鹿部ロイヤルホテルが春にリニューアルし、高級路線へ転換。同ホテルの客室数の減少に伴い、観光入込客数も減少した。
	69.7	40.8	72.9	78.2	30.2	
森町	621.0	66.3	554.7	580.3	40.7	昨年と比較し、春先から気温が温暖で天候のいい日が多く、下記イベント時の天候も良かったため増加した。 ・桜まつり・・・桜が早く咲き、ゴールデンウィークに見ごろを迎えていた。 ・夏祭りが2日間開催になったため。 ・ふるさとまつり時も天候が良く、ネームバリューのある歌手が来たため。
	126.5	164.5	123.1	128.5	103.8	
八雲町	388.7	110.1	278.6	374.9	13.8	入込客数増加の理由として、道立公園パノラマパーク内に情報交流物産館がオープンしたことが考えられる。また、月曜日が休館日であるパノラマパークを期間限定(8月)で臨時開館としたことも入込客数増加の要因と考えられる。
	103.1	112.9	99.6	102.6	119.0	
長万部町	309.2	103.2	206.0	298.9	10.3	JRの特急列車減便による減少。 自然災害による宿泊施設利用客の減少。
	98.8	98.9	98.8	99.1	92.0	

※下段は対前年同期比